

Blau Seize



発行：茶道裏千家淡交会青年部 関東第三ブロック 発行人：杉浦 由規 発行日：2025年12月13日

<https://kanto3b.wixsite.com/dai3bloc>

ブロック長挨拶

今期テーマ「相互理解で深まる一盃」茶縁共創～九つの道、一つの心～
ブロック長 杉浦 由規（横浜青年部）

日頃よりブロックの運営に対し、地区や親支部の先生方を始め多方面からのお力添え並びに多大なるご理解ご支援を賜りますことに心より感謝申し上げます。そして、8月にご逝去されました鵬雲斎宗匠に対し、心よりお悔やみ申し上げますとともにご冥福をお祈りいたします。

早いもので23期 前半の1年が過ぎようとしております。今期は「相互理解で深まる一盃」茶縁共創～九つの道、一つの心～をテーマに掲げ、活動しています。

8月にはメイン行事である「第46回ブロック研修会」が開催されました。総本部はじめご来賓の方々、関東第三地区の役員の先生方、各支部より幹事長先生はじめ支部育成委員会の先生方、学茶の先生方、ブロック間交流として他ブロックの仲間たち、そして各青年部より多くの会員にご参加いただきました。本研修会では「茶縁」をテーマに、講師を招いて蒔絵体験講座、支部の先生方と共に育成委員会を開催し、茶縁を通じた相互理解が深められたのではないかと思います。

また、9月には青年部交流委員会企画の「茶席の灰－風炉の灰形・炉の湿し灰－」が開催されました。こちらはハイブリッド形式で開催され、多くの方にご参加いただき、参加者の皆様には貴重な経験をしていただきました。



横須賀青年部 主催
夏休み茶道体験 (p4)
茶人なりきりブースにて

来年もブロック内外の相互理解を深めるべく、楽しく活動してまいりたいと思います。皆様、よいお年をお迎えください。

特 集

- | | | | | |
|----------------------|---------------|-------------------|------------|-----|
| ❖ 第46回ブロック研修会 | ● 実行委員長挨拶 | ● 蒔絵講習・体験 | ● 青年部育成委員会 | P 2 |
| ❖ 灰形講座 | | | | P 3 |
| ❖ リーダーシップ・トレーナー研修員報告 | | | | P 3 |
| ❖ 青年部活動報告 | ● 七夕呈茶（湘南青年部） | ● 夏休み茶道体験（横須賀青年部） | | P 4 |



第46回ブロック研修会にて

第46回 ブロック研修会

令和7年8月3日(日) @かながわ労働プラザ

● 実行委員長挨拶

ブロック研修会実行委員長 飯田靖子(相模青年部)



令和7年8月3日(日)にかながわ労働プラザにて第46回ブロック研修会を開催しました。総本部からは運営企画部部長兼職域茶道担当部長 松尾拓二様、全国委員会からは副委員長在田吉宏様にお出ましいただき、それぞれにご報告やメッセージを頂戴しました。

研修Ⅰでは蒔絵体験を、研修Ⅱでは第15回関東第三地区青年部育成委員会を実施。支部の先生からは闇達にアドバイスをいただき、大変濃密な時間となりました。強固な青年部組織を作るためには青年部会員間の研鑽も大事ですが、それ以上に支部の先生方との関係も大切です。この研修を通して先生方を身近に感じ、何でも相談できるような関係構築ができるきっかけになりました幸いです。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

【参加者内訳】関東第三ブロック内青年部：53名、関東第三地区内支部：21名、ブロック間交流：7名、合計81名

● 研修Ⅰ：蒔絵講習・体験

稻葉 翔(川崎青年部)

「体験を通して学びの茶縁を広げる」として、石川青年部部長である岡能之様をお招きし、蒔絵についてのご講演を賜るとともにお盆への蒔絵体験を行いました。美的センスを欠く私にとって、蒔絵体験は高いハードルと感じましたので、事前にデザインを選ぶ際、比較的難しくないとされる「雪月花」を選ぶことしました。お盆には既に「雪月花」の形が描かれており、そこに7色から好きな色を選んで載せていくというものでしたが、塗り絵に馴染みのある私には、思ったよりもハードルの高さを感じずに進ることができました。蒔絵体験は初めてでしたが、美的センスがないならばお盆の縁に余計なことは描かない方が良いという学びも得られる貴重な体験でした。



● 研修Ⅱ：青年部育成委員会

佐々木 嶺地(川崎青年部)

研修Ⅱでは「青年部での茶縁を広げる」として青年部育成委員会が実施されました。まずは主旨説明、定点観測にて青年部の現状、問題点を把握した上で、青年部ごとに支部の先生方を交えてグループワークを行いました。

各々が青年部会員としてやりたいこと、できること、しなければならないことを書き出し、発表することによって今までの自分の立ち位置とこれからどのように青年部活動に貢献できるかを明確にすることができます。また、支部の先生方と一緒に話し合いながら作業することにより、普段の活動では見られないような先生方の一面に接することができました。この研修により、先生方とより深い関係性を築く良いきっかけになったのではないかと思います。



ブロック出向委員会「青年部交流委員会」による企画講座

灰形講座

事前準備：9月7日（日）
講座：9月21日（日）



●講座当日

五明 賢（湘南青年部）

今期の第1回委員会行事として『茶席の灰－風炉の灰形・炉の湿し灰－』と題し、講師に小澤 宗誠先生をお迎えして灰形講座を開催しました。現地参加42名、オンライン参加13名の合計55名もの方々にご参加いただきました。講座の前半は灰の種類や灰形に関する講義と湿し灰作製と灰のあく抜きの実演、後半は火入の灰の講義及び実演と実習を行いました。参加者も湿し灰を触ったり、あく抜きを見たり、火入の灰を作ったり、楽しまれていました。参加者アンケートでは内容が盛り沢山だったので、もう少し時間が欲しかったとのお声をいただきました。今後の行事開催の参考にさせていただきます。

●参加者感想 中川 ちあき（横須賀青年部）

灰形講座を通じ、灰形の技法だけでなくお茶の心を学び、尊敬する仲間とのご縁を頂戴しました。お呈茶では「山粧う」という銘が付いた秋の彩り溢れるお菓子と、鵬雲斎宗匠お好みの薄茶をいただき、鵬雲斎宗匠のお心を感じました。

●事前準備 落合 貞洋（横浜青年部）

9月7日（日）に灰形講座の事前準備を行いました。日頃先生方が行っている灰ふるいや炭切りを実際に体験し、その大変さを知るとともに、改めて先生方への感謝の気持ちを抱きました。その後の懇親会では、暑い中の作業を互いに労いながら交流を深めました。



リーダーシップトレーナー（L・T）研修員報告

第3回研修

第58回青年研修に参加し、業脉先生方よりお点前や設え、おもてなしの心について直接ご指導を賜りました。これまで学んできたことを忠実に表現しつつ、さらに良くするためのご助言を1つでも多くいただきました。ご指導いただいたことで、所作の正しさや美しさに加え、その奥にある「おもてなしの心」に深く思いを馳せることができました。相手への感謝と、茶の湯の深さと尊さを実感する貴重な3日間となりました。



第4回研修

今回の研修は講義形式であり、「学校茶道」と「リーダーシップ」の2つのテーマについて学びました。学校茶道が裏千家の発展を支えてきた重要な基盤であることを知り、これから青年部の発展のために学校茶道との連携の必要性を実感しました。さらに、リーダーとして必要な姿勢として「傾聴力」「共感力」を学び、自らの行動を省みる機会となりました。今後も困難に直面することがあっても歩みを止めることなく、前向きに努力を重ねてまいりたいと思います。



第5回研修

「茶の湯をまだ知らぬ人にどのように伝えるか」をテーマとして、模擬呈茶を実施しました。茶道を知らない方に茶の湯の魅力を伝えるには、まず「楽しさ」や「安らぎ」を共有することが第一歩であると実感しました。また、海外での茶道活動や裏千家の国際的な取り組みについての講義を拝聴し、文化を越えて人と人とのつなぐ茶の湯の力を実感しました。今後は、自らも発信者として、茶の湯の魅力を温かく伝えていきたいと思います。

青年部活動報告

●七夕呈茶

大久 拡（湘南青年部）

湘南青年部は、7月5日（土）に平塚の夏の風物詩「湘南ひらつか七夕まつり」でお呈茶を行いました。

平塚市観光協会の一角に立礼席を設け、七夕薯蕷饅頭とともに一服のお茶をふるまい、祭りの喧噪の中ではっと一息つけるひとときをお届けしました。涼を求めて訪れたお客様がお茶を味わいながら見せる笑顔や、お点前を真剣に見つめる子どもたちの姿が印象に残っています。約30年にわたり続く「湘南ひらつか七夕まつり」でのお呈茶は、湘南支部・青年部の恒例行事です。これまでに先輩方が築いてこられたご縁を受け継ぎ、これからも地域に根ざした活動を続けてまいります。



●夏休み茶道体験

水野 恵子（横須賀青年部）



横須賀青年部は8月10日（日）、地域の子どもたちや一般の方を対象に、茶道の魅力を五感で体験できる夏休み茶道体験会を開催致しました。躊躇口から入る茶会体験やお抹茶を点てるブース、茶人になりきる撮影ブースも設け、多くの笑顔が生まれました。

後日、青年部への入会者があり、さらに参加者の中から支部の教室への入会者もありました。多くのご協力に支えられ、部員同士の結束も一層深まり、次につながる手応えを感じる行事となりました。



お知らせ

Follow me!

この度、関東第三ブロックのフェイスブックをリニューアルし、インスタグラムを新しく開設致しました。

関東第三ブロック及びそこに所属する各青年部の活動を隨時アップしていくので、フォローを宜しくお願ひします！



ICTサポートデスク

副ブロック長 飯田 晴子、副幹事長 奥村 文章

問い合わせ連絡先：kanto3_ict@urasenke.kyoto

最初はみんな初心者。簡単なことでも、単純なことでも、お気軽にご相談ください！